

# 訪問 介護

## 国の報酬引き下げで

# 大ピンチ!



ごいっしょに  
ストップを

## 日本共産党

### 赤字事業者 4割



「住み慣れた家で末永く」一切実な願いを支える訪問介護。しかし、赤字で廃業も相次いでいます。それなのに岸田政権は4月から事業者に払う報酬額を引き下げようとしています。

### 危惧されるシナリオ

- 収入減で倒産・廃業がさらに増える
- 低賃金でさらなる人手不足に
- 訪問介護を受けられない地域・人が増える

## 大手と小規模をいっしょにしてはダメ

なぜこんなことに? 事業所に併設した高齢者住宅を効率よく訪問して稼げる大手と、地域をこまめに回らなくてはならない小規模な事業者をいっしょに計算して、政府は、平均利益率が高いから下げるといいます。ひどい理屈ではないでしょうか。

今回の報酬引き下げは約50億円分。政府は軍事費を1兆円以上も増やそうとしています、こうした使い方に少しでもメスを入れ、介護支援に回すなら引き下げはせずにすみます。「地域の灯」を守るためにがんばります。

参議院議員(東京選出)

## 吉良よし子

きら・よしこ



衆院比例東京ブロック予定候補



田村 智子  
党委員長・参院議員



宮本 徹  
衆議院議員



谷川 智行  
医師・党政策副委員長



坂井 和歌子  
吉良山添事務所長

東京  
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2024年3・4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝 1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可